

## 第294回:天安門に妖怪出現

9月3日、中国は天安門広場で人民解放軍を総動員した「抗日戦争・反ファシズム戦争勝利70年」の記念式典を行った。中国の軍事パレードは、これまで建国記念行事として鄧小平が主催した35周年(1984年)、江沢民の50周年(1999年)、胡錦濤の60周年(2009年)と続いてきた。習近平国家主席は、式典演説で「偉大な勝利で世界の大国としての地位を改めて確立した」と述べ、第二次世界大戦の戦勝国としての地位を誇示した。行事に参加したのはロシアのプーチン大統領、韓国の朴槿恵大統領など若干の元首級のほか、各国の政府高官や駐華大使等が参加し、世界の対応は様々だった。珍客としては、なにを考えているか、国連の潘基文事務総長や、個人の立場で村山富市元首相も参加した。日本は関係者を一切派遣せず、欧米主要国も首脳級の派遣を見送った。反日色の強い軍事式典に参加することにより、軍拡に猛進する中国のヘゲモニーを容認するシグナルと見做されてはかなわないと考えたのだろう。

けさの日経新聞は「高揚感なき国威発揚」と見出しを打ち、経済減速が鮮明となりつつある中で挙行した軍事イベントを冷めたトーンで報道している。一方読売新聞は、社説で「抗日戦勝70年 習氏が内外に誇示する軍事力」と報じ、総じて中国の軍事的脅威に大きく力点を置いた報道となっている。安倍政権が成立に苦慮している安保法案にとって、中国の軍事的脅威は「朗報」であり、その意味で日本最大の発行部数を誇る読売新聞が、絶妙なタイミングで安倍内閣を応援することとなった。

軍事パレードはCCTVの実況で見たが、なにか違和感が残った。報道によると、中国政府は何が何でも、閱兵式当日の青天を確保せよと関係部署に言明し、深刻な大気汚染に悩まされている北京周辺の工場や建築現場の一万か所が操業停止命令を受けたそう。当日は車両通行を平日の半分に抑える交通規制や、地下鉄の一部運休が決まった。テロ行為を防止するため、ドローンはもちろん、伝書バトの飛行すら禁止、ガソリンスタンドの多くは休業を命じられ、北京空港もパレード前後の時間帯は封鎖された。お蔭で、当日は珍しく青空が広がっていたが、東西に延びる長安街だけは、行進する戦車やミサイル運搬車が吐き出す煙で不気味に薄黒く覆われていた。

各国が最も注目したのは第二砲兵部隊が運用する各種ミサイルであり、空母キラーと呼ばれる準中距離ミサイルの東風21Dや、米国まで届くICBMの東風31A等が大量に延々と運ばれていたようだが、梱包されDF5と書かれている中身がミサイルなのか、それとも電柱なのかは、開けてみないと分からないからね。それよりも、大型ミサイルの運搬車両の方が気になった。

軍事パレード最大の見せ場は、各種の兵器ではなく、天安門広場に登場した国内外のVIPたちであった。何事も序列を決めないと行事がスタートしない中国、軍事パレードを上から見下ろす天安門広場の楼閣で、ど真ん中に立ったのは当然習近平、その隣は向かって左からロシア・プーチン大統領、韓国・朴槿恵大統領、カザフスタン・ナザルバエフ大統領、ウズベキスタン・イスラム・カリモフ大統領、その次が、なんと潘基文・国連事務総長夫妻、次いでモンゴル・エルベクドルジ大統領と続いた。中国にとって最友好国の北朝鮮は昨今の中朝関係の悪化からか金正恩第一書記は欠席、崔竜海書記が代理出席した。それにしても潘基文は何を考えているのだろう。「戦勝国の一朝鮮人と参加しました」と云えば、笑って許してやるのだが。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

更に面白かったのは、習近平主席の(向かって)右側に立つ中国の要人たちの顔触れであった。筆者のPCで「じょうむいいん」と入力すれば、一気に「習近平・李克強・張徳江・俞正声・劉雲山・王岐山・張高麗」のチャイナセブンが漢字変換されて出て来るが、昨日の天安門広場では、習近平と李克強との間に、江沢民(元主席)と胡錦濤(前主席)が割り込み、その後李克強以下が続いた。失脚説もある李鵬(元首相)の他、朱鎔基(元首相)、温家宝(前首相)も元気な表情で登場した。

江沢民が公の場に登場したのは1年ぶりのことだ。今年に入って相次いだ共産党の元老・長老の追悼会に江沢民だけが出席せず、「外地から花を贈った」とのみ報道されていたことから、昨今の政治状況から、「自宅軟禁説」や「体調不良説」が流れていた。今回の登場で、江沢民「健在」が証明されたわけではないが、表面的には和やかに習近平と言葉を交わしていたのが印象的であった。

しかし報道現場は、ピリピリした緊張感に包まれていたようで、軍事パレードはひたすら行進する戦車やミサイルを映し続け、貴賓席の画像は少なかった。しかも習近平・江沢民の二人だけをアップした映像はなく、習近平が一人で映るか、プーチンとのツーショットのみ。朴槿恵大統領も、アメリカの勧告を振り切って軍事パレードに参加した負い目があるようで、楼上では目立たない画像にしてちょうだいと国营放送(CCTV)に要請したようだ。朴大統領の背丈が低いこともあるのだろうが、彼女だけが奥の方に座っているような地味な印象であった。それにしても、戦勝国として中国の行事に参加するとはいい度胸をしている。戦前の朝鮮は日本の植民地ではなく、日本そのものだったのだが。そんなわけで、天安門の楼閣には、貴賓頭官元老長老こきまぜて、水木しげるワールドの趣があった。子泣きジジイ、ねずみ男、砂かけババア、そうだ一年ぶりに登場したガマ仙人を忘れるところだった。ここは天安門ではなく、羅生門の間違いでは。

過去、鄧小平も、江沢民も、胡錦濤も軍事パレードは一回しか主催していない。その意味で、今回の軍事パレードは習近平にとって一世一代の輝かしいイベントであった。彭麗媛夫人まで楼上に上げたのに、何故か彼の表情が冴えなかったのがちょっと気になった。テロを警戒して落ち着かなかったのかもしれないが、戦車やミサイル部隊の指揮官が気を入れて敬礼しているのに、習近平は心ここに在らずの面差だった。閱兵時に彼が左手で四回敬礼をしたのがネットで指摘され、中国政府は慌てて、「あれは手を振っただけ」と弁明したが、後の祭りだ。最高司令官が「中国人民解放軍隊列条例」に違反するとは情けない。因みに、軍帽を被っていない文官は拳手の答礼をする必要はないが、相手をしっかり見据えて目礼するか、手を振るのが国際的なマナーでは?(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年9月4日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ① 株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ② 債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号  
日本証券業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040